

館報

下粟津

第99号

ホームページ <http://shimoawa.sakura.ne.jp>

下粟津町勢

(令和3年3月現在) (令和2年3月)

世帯数	587世帯 (+ 2)	(585世帯)
町民	1,998名 (+ 6)	(1,992名)
男子	944名 (-22)	(966名)
女子	1,054名 (+28)	(1,026名)

下粟津町公民館 TEL 44-3123
 アドレス simoawazumachi@tempo.ocn.ne.jp
 事務局受付時間
 月曜日～金曜日 午前9:00～午後1:00
 月末土曜日 午前9:00～午後4:00
 (題字は町内会長)

住み良い町☆下粟津



後列(左より) 西出 隆則・高木 豊・松山 典裕・谷敷 敏一・坂本 和哉
 前列(左より) 内藤 智司・開地 幸雄・松山 信明・世川 康彦・岡山 晃宏

町内会長「挨拶」

皆で作ろう住み良い町

町内会長 松山 信明

令和3年度の始まりは、3年前を思い出す雪から始まり慌てさせましたが、幸いにも大事無く新年度を迎えることが出来ました。又、町民の皆様方にはコロナ禍の中、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

私事ですが、家庭の事情で、町内との関係は8年ほど息子に任せて参りましたが、ここに来て町内の事情から就任要請がありました。このようなブランク有る者が大任を仰せつかった良いものかと悩みましたが、考えるにこの8年間は皆様方に助けられ過ぎて参りました。このお礼も込め、町内のために多少なりとも貢献できればと思います、お引き受け致しました。

元より浅学非才の身ではございますが、責務を果たす所存ですので、どうぞご協力をお願い致します。

さて、昨年より新型コロナウイルス感染症の拡大により、町内の様々な催し物や会合が中止になるなど、町民の出会いの場が減るといふ異常な状態が続いている現状であります。このような書き出しで入る事は、非常に残念でなりません。

当町内と致しましても催し物は町民各位の感染防止で自粛に努め、しかし環境衛生面を考えますと「江波」【町内一斉美化】は必要と存じます。

このような世情では、町内の皆様方のご理解とご協力が不可欠でありますので、お願いを込め就任の挨拶とさせていただきます。

令和3年度 下粟津町役員

◆神社運営委員

委員長	高木 豊
副委員長	金山 隆俊
	松村 繁徳
	中出 雅晴
	窪田 富男
	岡山 尚登
	道場 勉
	森田 龍三
	山田 敏彦
	橋 孝三

◆町内会役員

町内会長	松山 信明
町内会代理副会長	開地 幸雄
町内会副会長	岡山 晃智
	内藤 司彦
	世川 康一
	谷敷 敏隆
	西出 則哉
	坂本 和純
	山東 秀昭

◆各種団体役員

第一輝寿会	会長	小東 敏政
第二輝寿会	会長	新川 隆雄
親和会	会長	金堀 隆俊
壮年会	会長	西東 龍一
市民会	会長	松山 信明
	表長	表美 和美
	表長	表圭 圭宏
	表長	表文 文明
	表長	表龍 龍一

◆公民館役員

公民館長	岡山 晃宏
公民館主事	松山 典裕
公民館主計	竹原 勝司
公民館主務	谷敷 隆治
公民館副主務	奥田 直良
公民館副主務	高橋 剛一
公民館副主務	谷出 孝博
公民館副主務	神谷 和宏
公民館副主務	谷真 由美

就任のご挨拶

神社運営委員長 高木 豊

本年度の神社運営委員長に任命されました、南3組の高木でございます。今年、昨年から引き続き、コロナ禍での新年となりましたが、町民の皆様には、多数のご参拝を頂き、ありがとうございました。本年も町民の皆様には、より良き年に成りますようお願いしております。

また神社の維持管理には、親和会・輝寿会など、各団体の皆様のご協力を頂き、運用に努めております。本年度も神社の祭事運営に神社委員一同、精一杯行なって参りますので、各組長さんを始め町民の皆様には、ぜひともご支援・ご協力をよろしくお願い致します。最後に、コロナ禍の世情ではありますが、町民皆様の御健康と御発展を祈念致しまして、就任の挨拶とさせていただきます。

就任のご挨拶

公民館館長 岡山 晃宏

日頃より、公民館活動にご理解、ご協力賜りまして誠にありがとうございます。ご存じの通り、公民館活動につきまして、昨年は行事を一つも行う事が出来ませんでした。その原因となった新型コロナウイルス感染症も第3波が少し落ち着きを見せてはきましたが、第4波の懸念もあるなど

◆女性部

北北	1	組	西出加世子
北北	2	組	新川可愛
北北	3	組	窪田実紀
北北	4	組	谷真由美
北北	5	組	村真智子
北北	6	組	山下明美
北北	7	組	江町視加子
北北	8	組	中出留美子
北北	9	組	前田野真弓
北北	10	組	前野真美子
北北	11	組	松村惠美子
北北	12	組	那谷美緒
北北	13	組	大井郁子

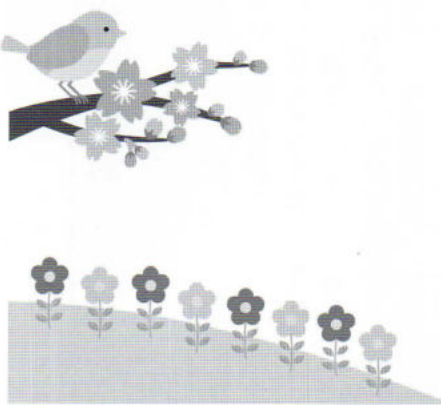
◆組長

北北	1	組	太郎 悟志
北北	2	組	久竹 康文
北北	3	組	井場 隆俊
北北	4	組	榎 竜也
北北	5	組	山下 徳久
北北	6	組	新村 和直
北北	7	組	戸口 樹史
北北	8	組	佐藤 明一
北北	9	組	北山 充夫
北北	10	組	田谷 忠
北北	11	組	小谷 忠

終息にはまだ時間を要する事は仕方ない事と思えます。しかし、この春よりワクチン接種が始まります。これまでの感染症対策＋（プラス）ワクチンによる免疫獲得することで、新しい生活様式のもと少しずつでも皆様の活躍の場が戻ってくる事を期待しております。

公民館と致しまして、町民大運動会、仮装輪踊り、公民館祭りの三大自然全てを開催する事は難しいかもしれませんが、少しでも町内の活性化、町民の交流が出来るように新しい試みも含めて役員一同工夫を凝らし、意見を出し合って活動していきたいと思えます。

各種団体の皆様には、色々とお願います。今年一年よろしくお祈り致します。



サークル紹介



下粟津クラブ

(ソフトボール)

畑中 修敏

ソフトボール大好きな社会人の集まりです。今は男性ばかりですが、女性でも参加できます(これまでは「ゼロ」残念!)。十八歳以上なら、どなたでも参加できるようになり、ずいぶん年齢に幅ができました。みんな楽しく参加できるのもソフトボールの魅力ですね。

4月から南部早朝ソフトボールリーグで試合を行います。日曜日の早朝ですが一日有効に活動できますよ。

昨年はコロナの影響で試合ができませんでした。今年は、対策万全にして活動を再開したいと思っていますので、興味のある方は気軽に体験等お越しくださいな。



習字クラブ 墨心会

藤元 久美子

【練習日】第二・四水曜日
【時間】午後七時〜八時三〇分
【場所】下粟津会館

終息の見えないコロナ禍の中、令和3年がスタートしました。

お正月には帰省出来なかった家族や親しい知人、友人からは安否を気遣う年賀状が多かったのではないのでしょうか。年賀状も昨今はパソコン等の普及で、多種多様な図版や文字があり、とても華やかですが、何だか個性が無くなり、添え書きが無かったらちょっと寂しく思います。

「来年も

また書けると 保証無く

あなたへの賀状

心して書く」

会員一同、このような思いを胸に抱き、出来る限り手書きを続けたい。また生活の中で不可欠な住所・氏名など臆せず書きたい。そんな人達の会です。墨を磨れば立ち上がる香

り。しつとりと輝くような墨汁からは香ばしいような懐かしい香りが漂います。

中出先生のご指導の元、一緒にませんか?



書道・華の会

金益 智子

【練習日】第一・三金曜日
【時間】午後七時半
【場所】福祉会館 中広間

昨年はコロナウイルスの大流行で練習がお休みになったり、公民館まつりの中止で作品発表が無くなったりと、さみしい一年でした。

今年は健康に感謝し、気持ち新たに筆に親しみ、和やかな語らいに人の繋がりを感じていきたいと思えます。

と一緒に、墨の香の心地よい誘いに浸ってみませんか。



下粟津レッズ

(小松南部ソフトボールリーグ)

野口 一富

昨年は、コロナ感染拡大に伴い、開幕式に続き四月の日程が延期となり、その後の緊急事態宣言の発出により、全ての試合が中止となりました。

今年は、感染予防策を講じて、五月連休明けからの日程が組まれています。例年に比べ、開幕が一ヶ月遅くなっているのは、チーム数が二チーム減少したためです。小松市内では試合を実施したリーグもありましたが、途中で残り試合が中止となるなど、チームのメンバーが顔を合わせ、コミュニケーションを図る機会が減ったことが原因と思われます。幸いにも、私たちのチームは昨年までのメンバーが参加しており、開幕が待ち遠しい気持ちです。

今年は、コロナ禍の中にあって、全ての日程が順調に実施され、試合の結果にかかわらず、記憶に残るシーズンになることを期待しています。



サークル紹介

加賀の太鼓 無限&男山

松本 敏春

町内の皆様には、いつもお世話になり、心よりお礼申し上げます。本年もメンバー一同、初心を忘れず頑張っていきたいと思っております。

小人数ではありますが、中身の濃い練習が出来、有意義な時間を過ごしております。

昨今のコロナ禍で、メンバー揃っての練習が思うように出来ず、またイベント等もほとんどが中止となつてしまい、昨年は実に不本意な一年でした。今年はコロナが終息し、また例年のように心置きなく活動できることを願っております。

今後ともよろしくお願いいたします。



踊りの会

木戸口 都(外米)

【練習日】毎週木曜日

【時間】午前九時半～十時半

【場所】

コロナ禍で長く活動が出来ず、やっとメンバー同士と顔を合わせる事が出来る元気を取り戻しています。三密回避を守り、少しの時間ですが踊りの練習に励んでいます。興味ある方、参加してみませんか。



お茶の会

小東 快美

昨年は春以降の行事が、コロナウイルスで中止となり、また会員相互の触れ合いも減り、とても淋しい思いをしました。

今年は公民館まつりが開催されるように、そして町の皆様方とお茶を楽しめる事を待ち望んでいます。

素敵なお道具が揃っています。お道具に触れ合う楽しみも味わって下さい。



民謡 (三味線)

世川 久美子

民謡は、四季折々の風情や素朴な人情を唄い込み、風土の根差す貴重な民俗芸能です。加賀山昭輝先生の指導で全国各地の民謡を教えてくださいたいです。

地方の方言や言葉、普段聞かない言葉が色々あり難しいです。能登麦屋節、山中節大会にも挑戦しています。皆さんも一度足を運んでみませんか。





立志のつどい

立志：元服にちなんで数え年の十五歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、おとなになる自覚を深める。

2月14日(日)午前10時より、南部公民館にて第34回矢田野校下立志のつどいが行われました。今年はお栗津町から25名の中学二年生の方が対象となりました。また会場は、コロナ対策の一環として、いつもの南部公民館1階の会議室ではなく、より広い2階の多目的ホールにて行われました。

来賓の方々より暖かいはなむけの言葉を頂き、記念品贈呈、立志者代表による誓いの言葉と続き、記念講演として、元小学校教員であり、現在は大和こども園園長である池田巧氏による「今、伝えたいこと」と題した講演が行われました。

仕事のかたわら、小松市内に生息するトンボやホタルの研究をしていること、こども園の教育の一環として、子供達の好奇心をくすぐり、脳を刺激するようなカリキュラムを実施している事などを紹介し、「元々与えられている課題をこなすだけでなく、自分でやってみてみたいことを見つけ、それとことんやってみよう」といったお言葉を頂き、立志者の門出を祝いました。



立志式を迎えた皆さん

- | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|
| 岸海星 | 新空雅 | 西上 | 西森 | 東蒼空 | 松駿斗 | 水島 | 村田 | 山登 | 山本 | 奥泉 | 上出 |
| 川崎優杏 | 神田唯子 | 小坂優 | 佐藤 | 谷口 | 新川 | 東天 | 松那 | 本谷 | 山本 | 山本 | 山本 |
| 優杏 | 唯子 | 優 | 唯 | 唯 | 唯 | 唯 | 唯 | 唯 | 唯 | 唯 | 唯 |

消防ポンプ車入魂式

この程、小松市消防団第11矢田野分団の消防ポンプ車が新調され、2月7日(日)10時、小松市消防本部でその入魂式が執り行われました。従来のポンプ車は、1996年2月に導入された物で、以来25年経過しており、老朽化とそれに伴う性能の低下が著しく、この度の更新となりました。

式典には和田慎司小松市長や消防関係者約40名が参加され、神職のお祓い、出席者の玉串奉納と続き、市長、市議長、消防団長の挨拶が行われ、西浦祥路分団長の答礼と続きました。その後、団員の皆様による放水が行われました。

午後、矢田野校下6町を巡回しての放水式が行われ、下栗津町では15時半前頃に下栗津会館前駐車場に到着し、多くの町民の皆様が集まりました。放水の前には運転席が開放され、子供達が乗り込むなどして楽しんでいました。その後サイレンを鳴らしながら放水が行われました。これからも永く、矢田野校下の安全を守ることでしょう。



左義長

福祉会館前除雪



1月10日(日)、先日から大雪が積もっている中、湯之下八幡神社にて左義長が行われました。今年は、新型コロナウイルス感染症防止のため、子供たちによる町内巡回してのお正月飾りの回収は行わず、町民の皆様が神社に持ち込んでいただいで、お焚き上げのみ行いました。

また、公民館役員によって福祉会館前の除雪を行いました。50cmほどの積雪がありましたが、重機を2台持ち込んで、一気に終わらせました。



就任のご挨拶

公民館主事 松山 典裕

令和三年度、下栗津町公民館主事を仰せつかりました東組の松山典裕と申します。町民の皆様、一年間どうぞ宜しくお願いいたします。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、公民館行事の大半が中止となり、今までにない一年間となりました。

本年は新しい生活様式ともいわれる「withコロナ」を念頭に置き、町民の皆様が安心して集える公民館行事の企画・運営にあたりたいと思います。

そのためには町内会役員や各種団体、そして町民の皆様からの声を傾けるとともに、諸先輩方がこれまで行ってきた公民館活動への敬意を表しながら活動してまいります。

最後になりますが私自身、まだまだ力不足の人間ではございますが「コロナ禍のあの年に、こんな楽しい行事があったな」と皆様の記憶や思い出に残る行事をひとつでも多く開催したいと思っております。是非とも町民の皆様より多大なるお力添えを賜りますことを切にお願いさせていただきます、簡単ではございますが就任の挨拶とさせていただきます。

壮年会 除雪

1月11日(月祝)の成人の日、壮年会による、町内の一人暮らし老人宅前の除雪ボランティアが行われました。

先日からの大雪は3年前の雪害に匹敵するほどのものがあり、あちこちで車のスタックに遭遇し、救助するという事態になっていました。

